

## 11. 物価

国内企業物価は、上昇している。消費者物価は、このところ上昇している。

(前年同期(月)比、[]内は暦年前年比、( )内は前期(月)比、<>内は季節調整済前期(月)比、%)

		[2020年] [2020年度]	[2021年] [2021年度]	2021年 7-9月	10-12月	2022年 1-3月	2022年 2月	3月	4月			
国内企業物価		[ ▲ 1.2 ] ▲ 1.4	[ 4.8 ] 7.3	( 2.2 ) 6.1	( 2.3 ) 8.8	( 2.3 ) 9.6	( 1.0 ) 9.8	( 0.9 ) 9.7	P ( 1.2 ) 10.0			
夏季電力料金調整後		[ ▲ 1.2 ] ▲ 1.4	[ 4.9 ] 7.3	( 1.9 ) 6.1	( 2.5 ) 8.8	( 2.3 ) 9.6	( 1.0 ) 9.8	( 0.9 ) 9.7	P ( 1.2 ) 10.0			
(参考指数(消費税抜き))		[ ▲ 2.3 ] ▲ 2.2	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —			
輸出物価		[ ▲ 3.1 ] ▲ 1.9	[ 9.3 ] 12.1	( 1.7 ) 11.2	( 3.2 ) 14.3	( 2.2 ) 13.0	( 1.2 ) 12.8	( 3.1 ) 13.1	P ( 5.6 ) 17.3			
輸入物価		[ ▲ 10.3 ] ▲ 9.9	[ 22.8 ] 32.9	( 7.1 ) 30.2	( 10.5 ) 42.1	( 4.2 ) 35.1	( 2.3 ) 34.4	( 3.6 ) 34.0	P ( 10.8 ) 44.6			
契約通貨ベース		[ ▲ 9.2 ] ▲ 8.7	[ 20.3 ] 27.5	( 6.9 ) 27.3	( 7.8 ) 34.3	( 2.6 ) 26.6	( 2.1 ) 26.2	( 1.3 ) 25.7	P ( 5.6 ) 29.7			
企業向けサービス価格		[ 0.9 ] 0.4	[ 0.9 ] 1.2	( 0.3 ) 1.1	( 0.7 ) 1.1	P ( 0.2 ) P 1.2	( 0.2 ) 1.1	P ( 0.9 ) P 1.3	( — ) —	消費者物価 (東京都区部)		
国際運輸を除くベース		[ 1.0 ] 0.5	[ 0.7 ] 0.9	< 0.2 > 0.8	< 0.4 > 0.8	P < 0.3 > P 0.9	< 0.0 > 0.9	P < 0.1 > 0.9	< — > —	3月	4月	
消費者物価	総合	固定基準	[ 0.0 ] ▲ 0.2	[ ▲ 0.2 ] 0.1	< 0.4 > ▲ 0.2	< 0.3 > 0.5	< 0.7 > 0.9	< 0.5 > 0.9	< 0.4 > 1.2	< 0.4 > 2.5	< 0.4 > 1.3	< 0.3 > 2.4
		連鎖基準	[ 0.0 ] —	[ ▲ 0.2 ] —	— —	— —	— —	< 0.5 > 0.9	< 0.4 > 1.2	< 0.3 > 2.5		
	生鮮食品	固定基準	[ 3.3 ] 3.5	[ ▲ 1.2 ] 1.1	( 4.3 ) ▲ 3.7	( 0.1 ) 3.2	( 5.8 ) 9.4	( 0.5 ) 10.1	( ▲ 1.1 ) 11.6	( 0.0 ) 12.2		
		エネルギー	[ ▲ 4.2 ] ▲ 5.8	[ 3.9 ] 10.7	( 3.2 ) 6.3	( 4.4 ) 14.4	( 5.4 ) 19.8	( 3.0 ) 20.5	( 2.5 ) 20.8	( 0.5 ) 19.1		
	生鮮食品を除く総合	固定基準	[ ▲ 0.2 ] ▲ 0.4	[ ▲ 0.2 ] 0.1	< 0.5 > 0.0	< 0.3 > 0.4	< 0.6 > 0.6	< 0.4 > 0.6	< 0.4 > 0.8	< 0.2 > 2.1	< 0.3 > 0.8	< 0.4 > 1.9
		連鎖基準	[ ▲ 0.2 ] —	[ ▲ 0.2 ] —	— —	— —	— —	< 0.4 > 0.5	< 0.3 > 0.8	< 0.4 > 2.1		
	生鮮食品及びエネルギーを除く総合	固定基準	[ 0.2 ] 0.1	[ ▲ 0.5 ] ▲ 0.8	< 0.2 > ▲ 0.5	< ▲ 0.2 > ▲ 0.7	< 0.3 > ▲ 0.9	< 0.2 > ▲ 1.0	< 0.2 > ▲ 0.7	< 0.2 > 0.8	< 0.2 > ▲ 0.4	< 0.4 > 0.8
		連鎖基準	[ 0.2 ] —	[ ▲ 0.5 ] —	— —	— —	— —	< 0.2 > ▲ 1.0	< 0.2 > ▲ 0.8	< 0.2 > 0.8		
		(政策等による特殊要因を除く)	[ 0.3 ] —	[ 0.3 ] —	— —	— —	— —	< 0.2 > 0.2	< 0.2 > 0.4	< — > —		

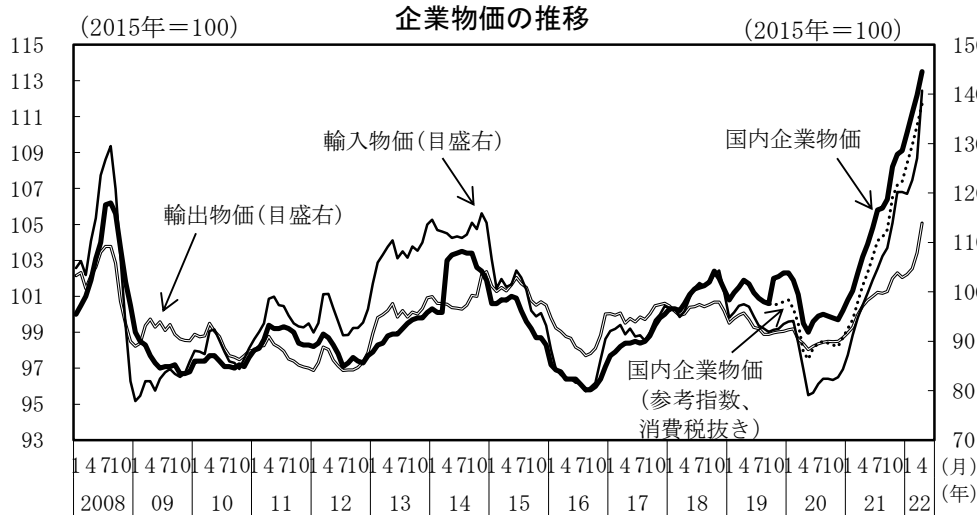
(備考) 1. 国内企業物価及び企業向けサービス価格は2015年基準。消費者物価は2020年基準。Pは速報値。

2. 国内企業物価のうち「参考指数(消費税抜き)」は、消費税率上げによる直接の影響が生じた期間(2019年10月~2020年10月)のみ記載。

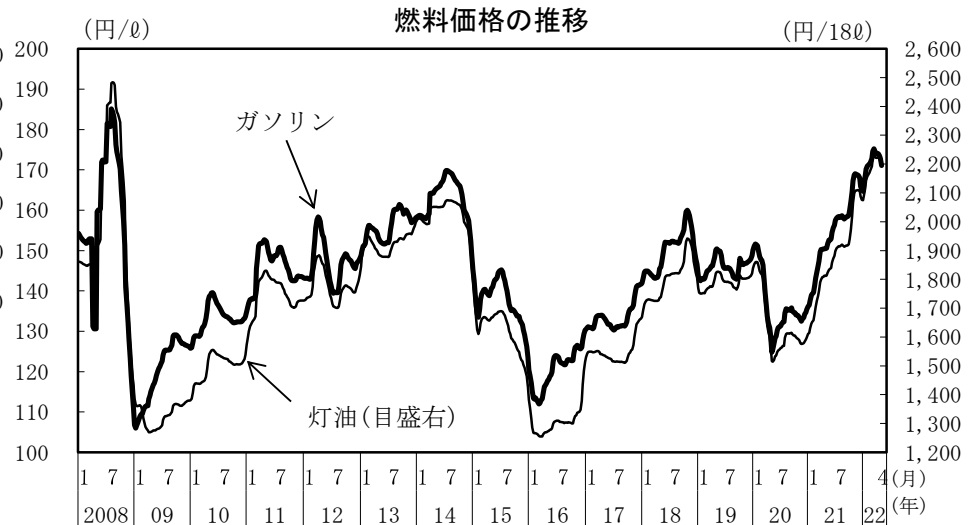
3. 企業向けサービス価格の「国際運輸を除くベース」は、国際航空旅客輸送、外航貨物輸送(除外航タンカー)、外航タンカー、国際航空貨物輸送、国際郵便を除いたもの。季節調整済前期(月)比は、内閣府試算値。

4. 消費者物価の四半期前期比及び「生鮮食品」、「エネルギー」の四半期前年同期比は内閣府で算出。

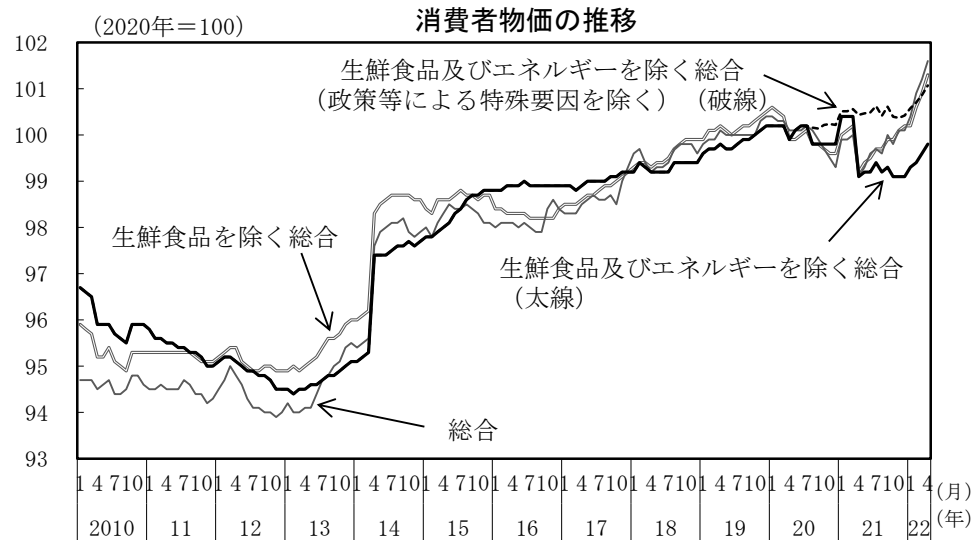
5. 消費者物価のうち「政策等による特殊要因を除く」とは、Go Toトラベル事業及び2021年4月の通信料(携帯電話)下落等による直接の影響を除いた数値(内閣府試算値)。



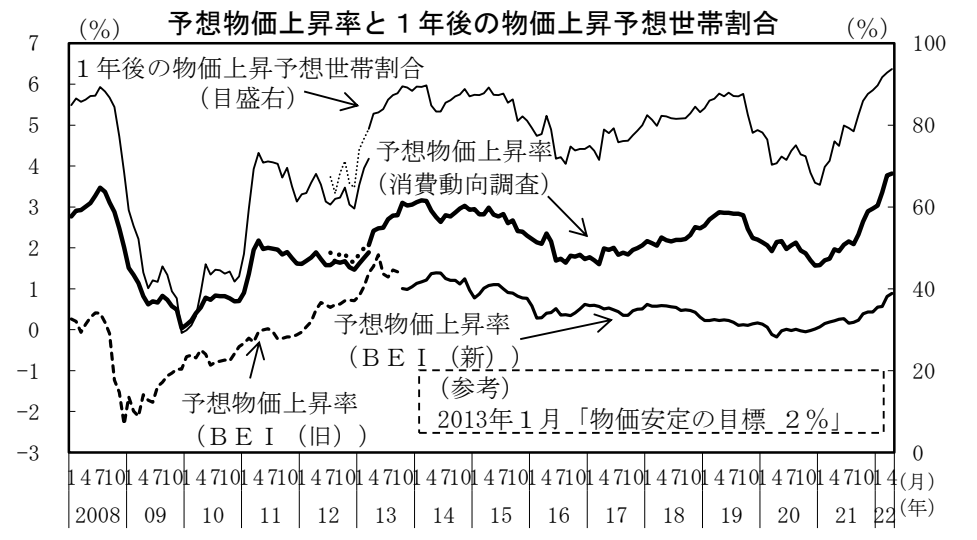
(備考) 1. 日本銀行「企業物価指数」により作成。国内企業物価は夏季電力料金調整後。  
2. 国内企業物価(参考指数、消費税抜き)は、2019年10月以降を掲載。



(備考) 資源エネルギー庁「石油製品価格調査」により作成。価格は税込み。



(備考) 1. 総務省「消費者物価指数」により作成。連鎖基準。季節調整値。  
2. 「政策等による特殊要因を除く」とは、Go Toトラベル事業及び2021年4月の通信料(携帯電話)下落等による直接の影響を除いた数値(内閣府試算値)。



(備考) 1. 内閣府「消費動向調査」(二人以上の世帯)、Bloombergにより作成。  
2. 「消費動向調査」は、2013年4月から郵送調査への変更等があったため、それ以前の訪問留置調査の数値と不連続が生じている。点線部(2012年7月から2013年3月)は、郵送調査による試験調査の参考値。また、2018年10月より郵送・オンライン併用調査を開始。  
3. 予想物価上昇率(消費動向調査)は、消費者による物価予想。一定の仮定に基づき試算したもの。  
4. BEI(ブレイク・オープン・インフレ率)は、物価連動国債売買参加者による物価予想。それぞれの時点で残存期間が最長のもの(BEI(旧)は旧物価連動国債、BEI(新)は新物価連動国債(残存10年物))を使用。

## 12. 金融

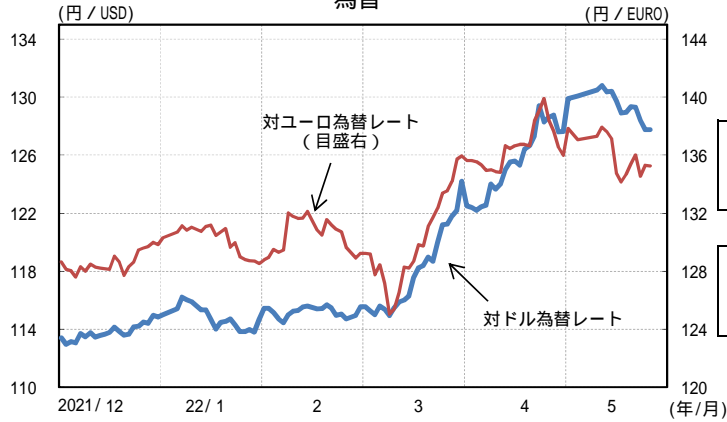
株値（日経平均株値）は、27,100円台から25,700円台まで下落した後、27,000円台まで上昇した。  
 対米ドル円レート（インターバンク直物中心相場）は、128円台から127円台まで円高方向に推移した後、130円台まで円安方向に推移し、その後127円台まで円高方向に推移した。

(%、ポイント、円)

	2020年	2021年	2020年度	2021年度	2021年		2022年	2022年			
					7-9月	10-12月	1-3月	2月	3月	4月	
コールレート (無担保翌日物)	-0.035	-0.024	-0.031	-0.024	-0.031	-0.031	-0.015	-0.018	-0.008	-0.012	5/23 -0.021
ユーロ円TIBOR (3か月物)	-0.034	-0.064	-0.051	-0.063	-0.072	-0.064	-0.049	-0.049	-0.049	-0.049	5/23 -0.049
国債流通利回り	0.002	0.061	0.030	0.086	0.026	0.067	0.177	0.200	0.195	0.233	5/23 0.230
株式相場 東証株価指数(TOPIX)	1,597	1,953	1,675	1,956	1,974	1,996	1,917	1,917	1,885	1,902	5/23 1,894
日経平均株値	22,705	28,836	24,459	28,389	28,553	28,810	27,156	27,066	26,584	27,043	27,001
円相場 (対米ドル)	106.73	109.89	106.09	112.38	110.09	113.70	116.32	115.20	118.51	126.04	5/23 127.76
(対ユーロ)	121.87	129.90	123.74	130.53	129.82	130.00	130.40	130.57	130.61	136.71	135.26
(韓国ウォン・1円当たり)	11.05	10.42	10.94	10.39	10.54	10.41	10.36	10.40	10.29	9.78	5/20 9.96
日銀当座預金残高 (億円、前年比)	4,418,178 11.3	5,237,058 18.5	4,666,015 16.7	5,347,929 14.6	5,346,918 15.8	5,362,369 10.3	5,396,399 9.0	5,346,378 9.6	5,515,760 8.3	5,610,040 6.0	
マネタリーベース (億円、前年比)	5,552,289 9.1	6,434,962 15.9	5,804,620 13.2	6,557,140 13.0	6,556,206 (3.2) 14.0	6,589,419 (5.4) 9.2	6,606,743 (9.2) 8.0	6,571,737 (3.0) 7.6	6,621,323 (14.5) 7.9	6,874,736 (9.1) 6.6	
マネーストック M2 (億円、前年比)	10,926,297 6.5	11,626,959 6.4	11,174,430 8.1	11,728,095 5.0	11,690,288 (2.8) 4.7	11,748,440 (2.9) 4.0	11,811,992 (3.9) 3.5	11,789,306 (4.9) 3.6	11,833,195 (3.7) 3.5	12,034,889 (6.3) 3.6	
マネーストック 広義流動性 (億円、前年比)	18,759,433 4.1	19,810,949 5.6	19,021,199 4.9	20,018,552 5.2	19,999,585 (3.2) 5.2	20,084,236 (2.6) 4.8	20,123,270 (2.1) 4.3	20,088,767 (1.5) 4.2	20,136,398 (3.4) 4.2	20,366,013 (5.2) 3.4	
銀行貸出	4.8	2.3	5.8	1.0	0.4	0.6	0.4	0.3	0.5	1.1	
普通社債発行額	0.3	▲2.6	28.2	▲4.6	▲18.8	▲0.5	▲9.7	26.2	▲37.0	▲11.4	

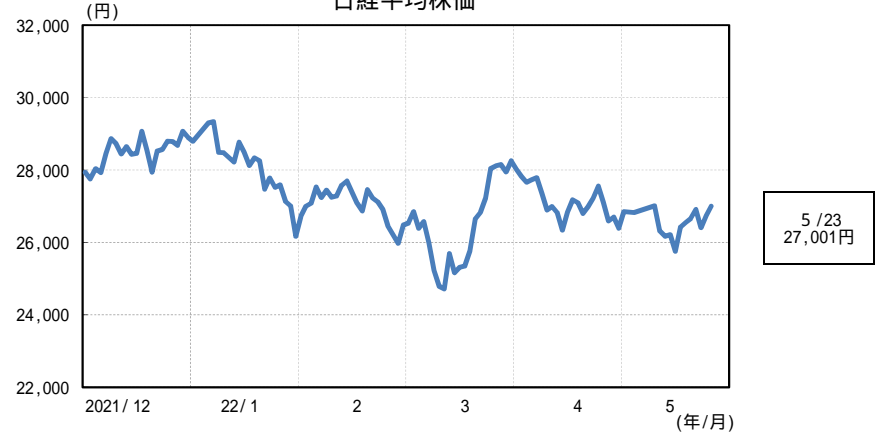
- (備考) 1. コールレート、ユーロ円TIBOR、国債利回り、株値、円相場の年・年度・四半期・月次は、日次データの平均値。  
 2. 国債流通利回りは、新発10年国債流通利回り。  
 3. 円相場(対米ドル)はインターバンク直物中心相場、円相場(対ユーロ)はインターバンク直物17時時点。円相場(韓国ウォン)はインターバンク直物NY17時時点。  
 4. 日銀当座預金残高は、準備預金積み期間中の平均残高。  
 5. マネタリーベースは、平均残高の前年同期(月)比。( )内は季調済前期比年率。  
 6. マネーストックは、平均残高。( )内は季調済前期比年率。  
 7. 銀行貸出は、銀行計(都市銀行等、地方銀行、第二地方銀行の合計)の平均残高の前年同期(月)比。  
 8. 普通社債発行額は、国内発行分(円建て外債及び資産担保型社債を含む)の前年同期(月)比。  
 9. マネーストック(広義流動性)は、IMF国際収支マニュアル第6版に準拠した「対外資産負債残高」等の公表に伴い遡及改定を実施。

### 為替



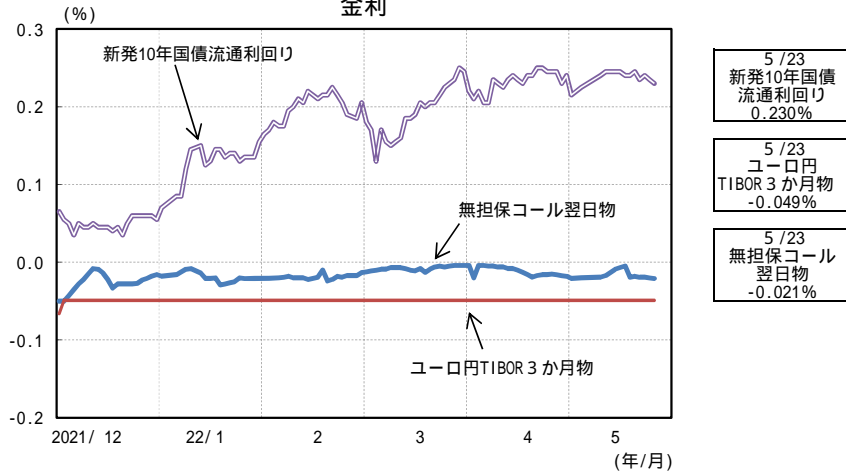
(備考) 1. 日経NEEDSにより作成。  
 2. 対ドル為替レートはインターバンク直物中心相場。  
 対ユーロ為替レートはインターバンク直物17時時点。

### 日経平均株価



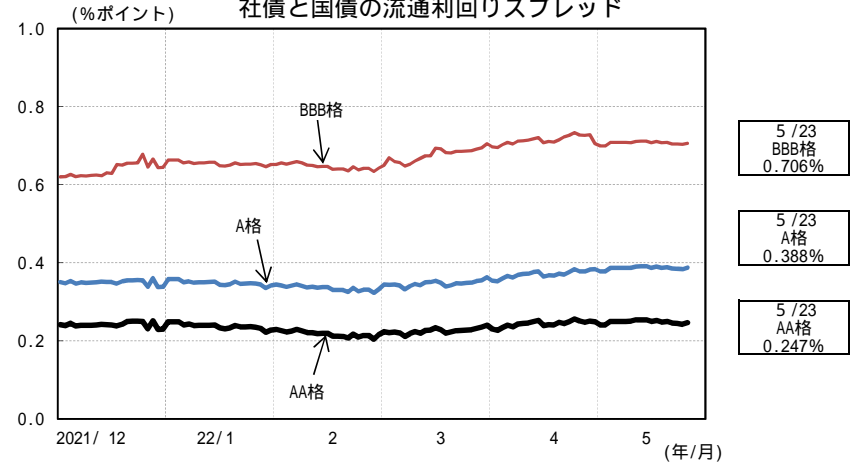
(備考) 日経NEEDSにより作成。

### 金利

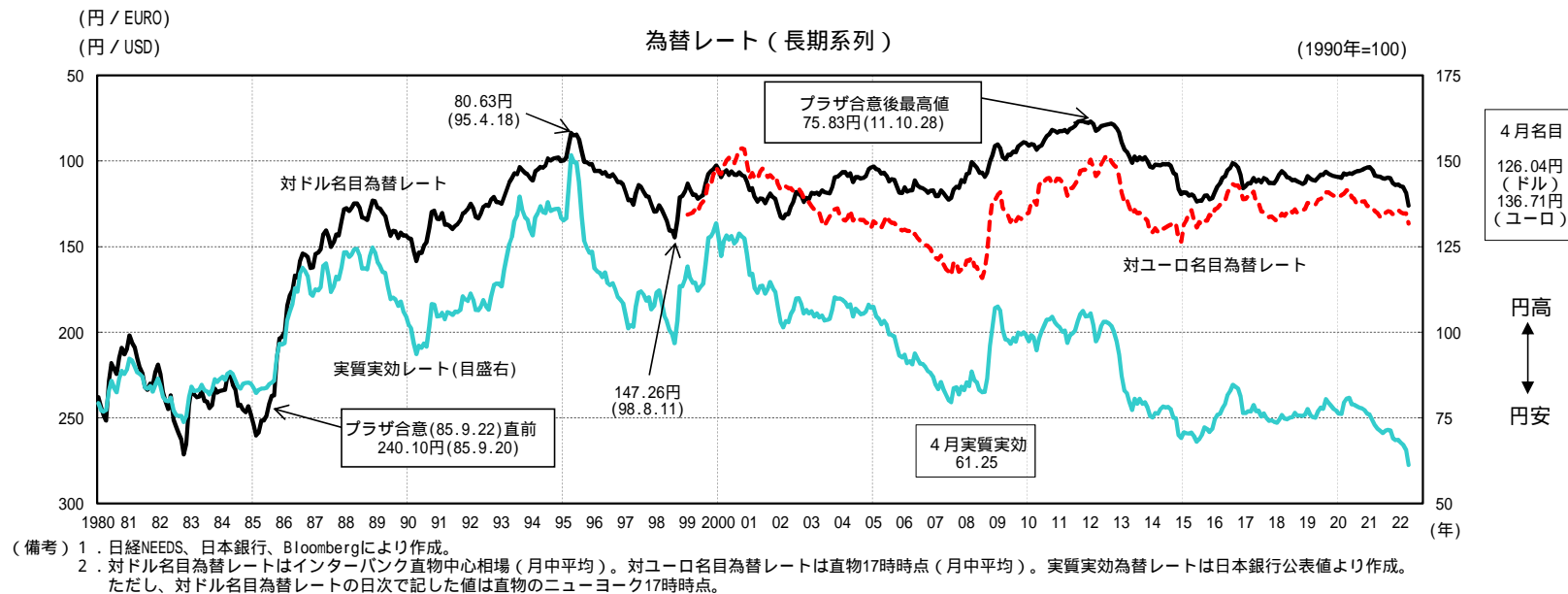
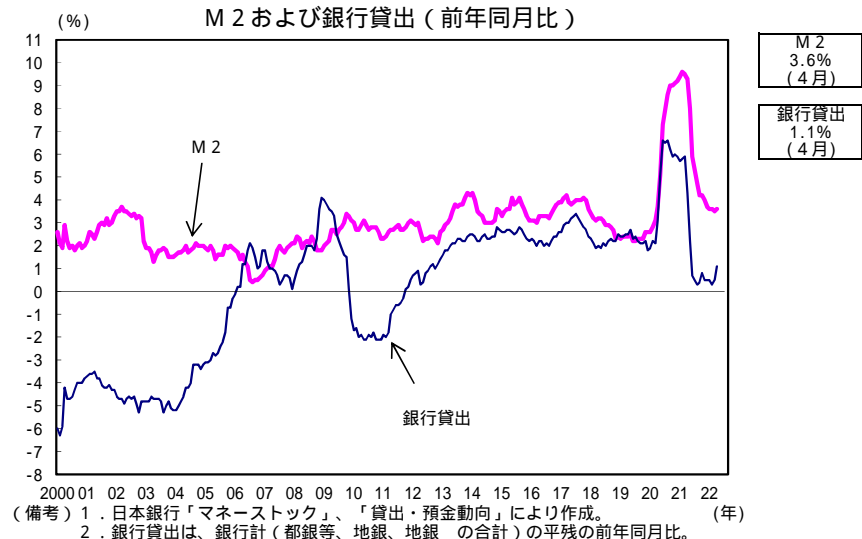
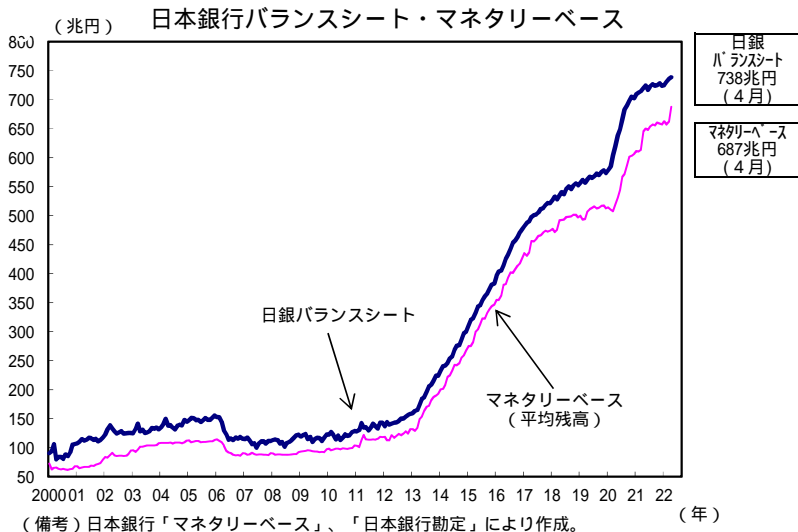


(備考) 日経NEEDSにより作成。

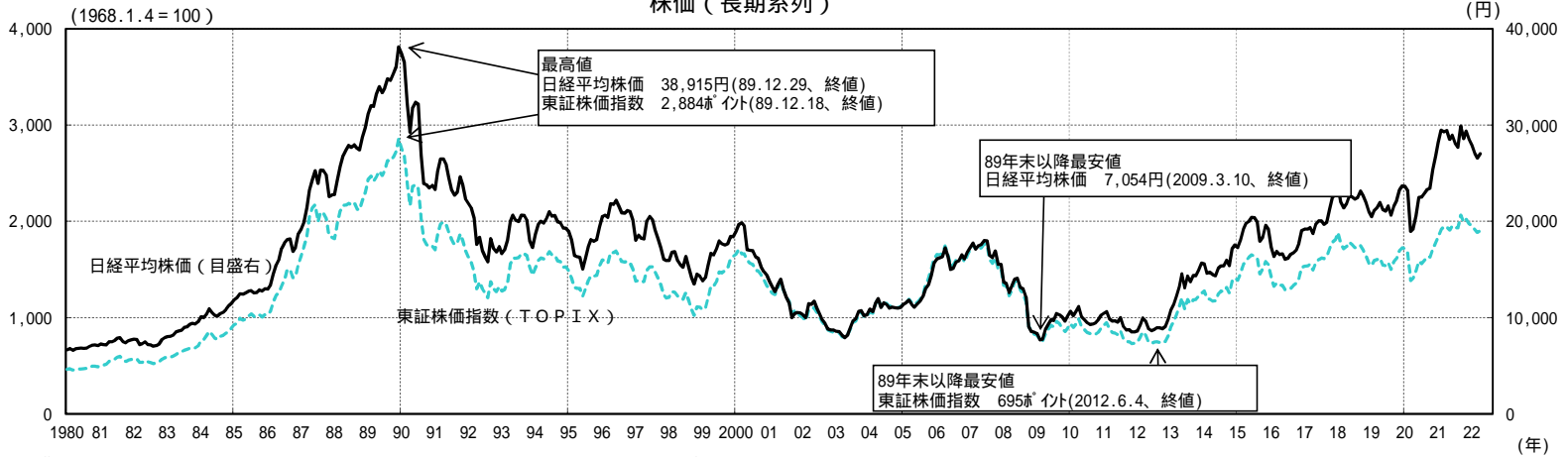
### 社債と国債の流通利回りスプレッド



(備考) 1. Bloombergにより作成。  
 2. 社債は残存年数3年以上7年未満の銘柄の平均流通利回り、  
 国債は残存年数5年の流通利回りを使用。  
 3. 格付けは格付投資情報センター (R & I) ベース。

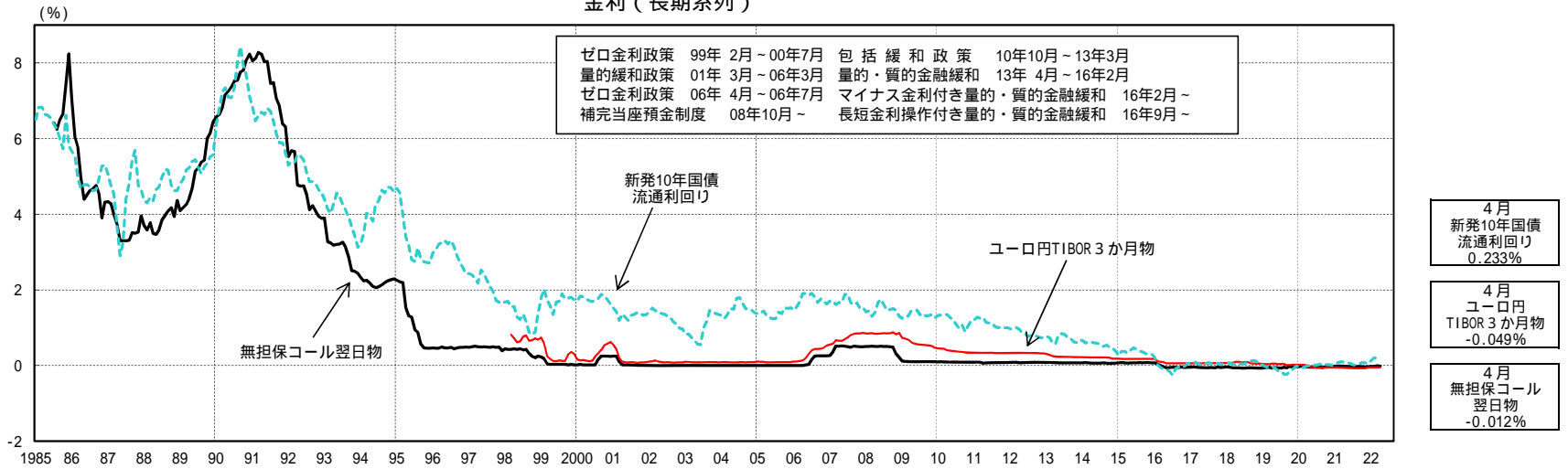


### 株価（長期系列）



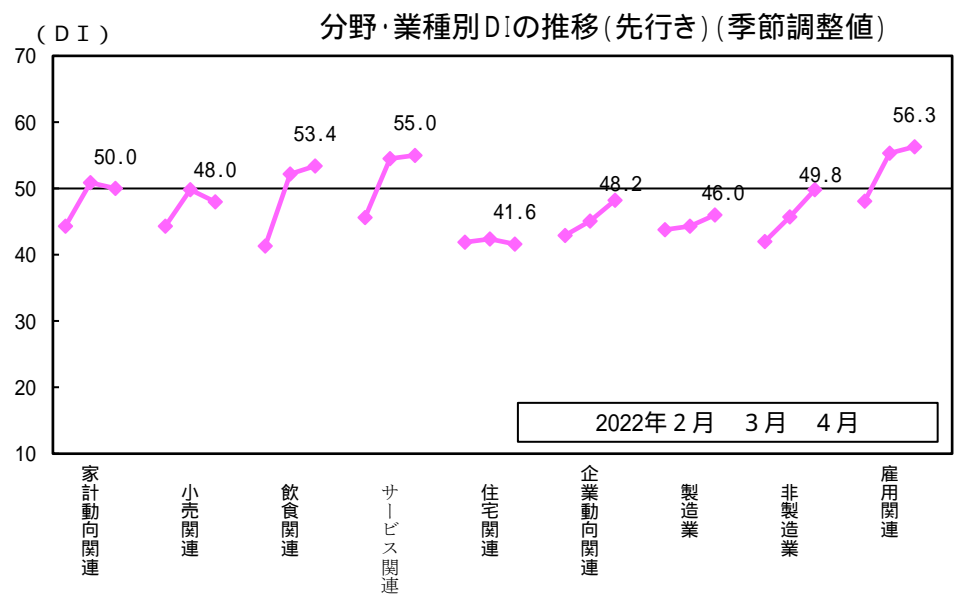
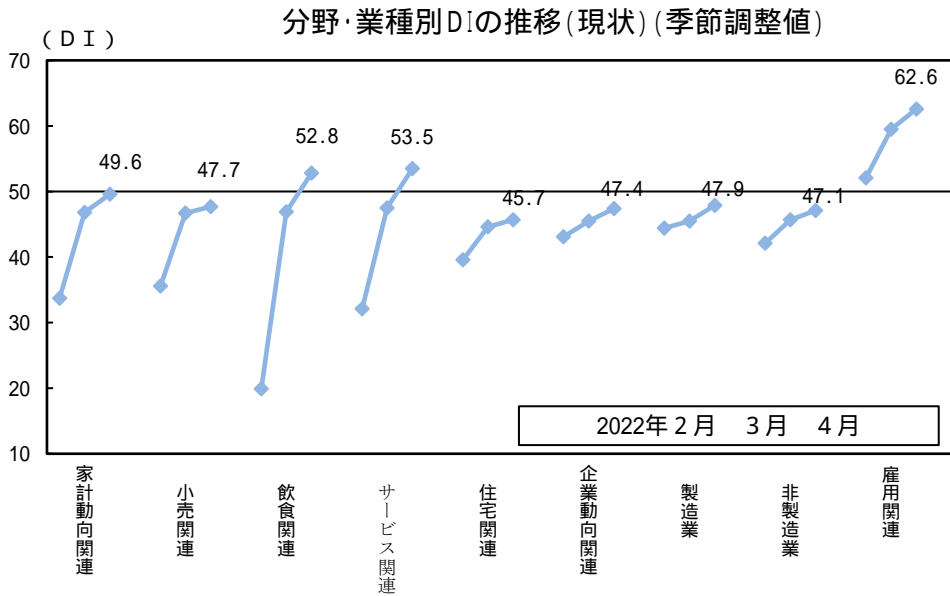
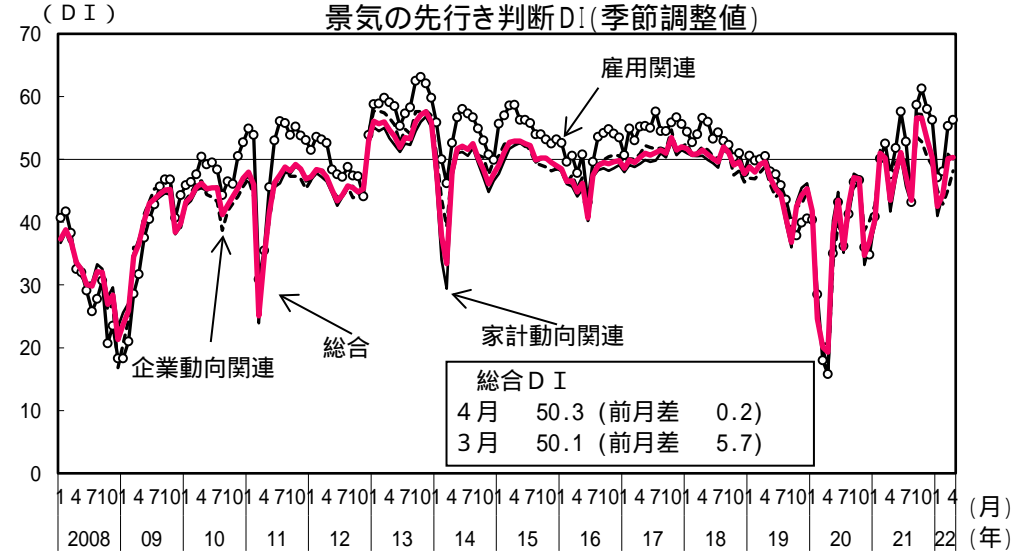
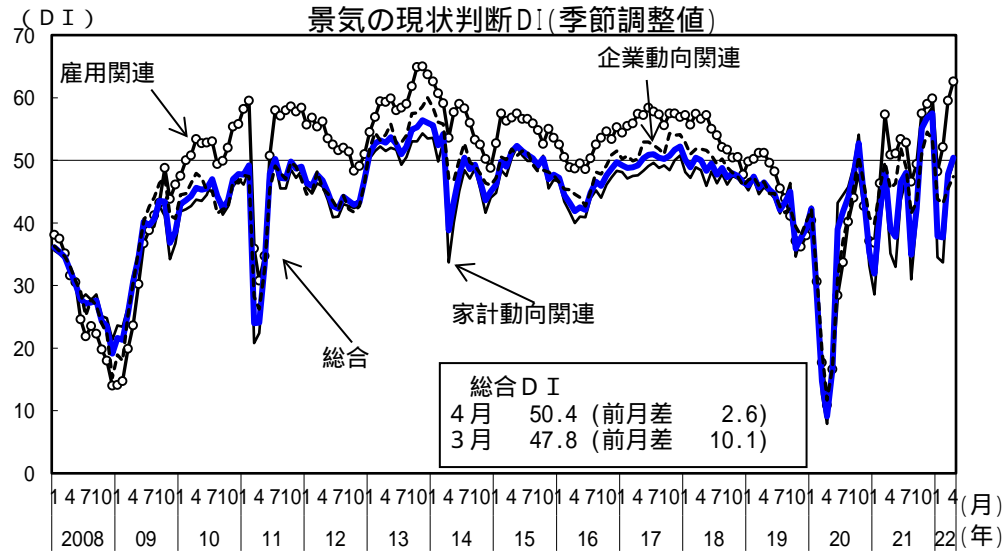
(備考) 1. 日経NEEDS、Bloombergにより作成。日経平均株価、東証株価指数ともに月中平均。  
2. 東証株価指数は、1968年1月4日時点をもととして算出。

### 金利（長期系列）



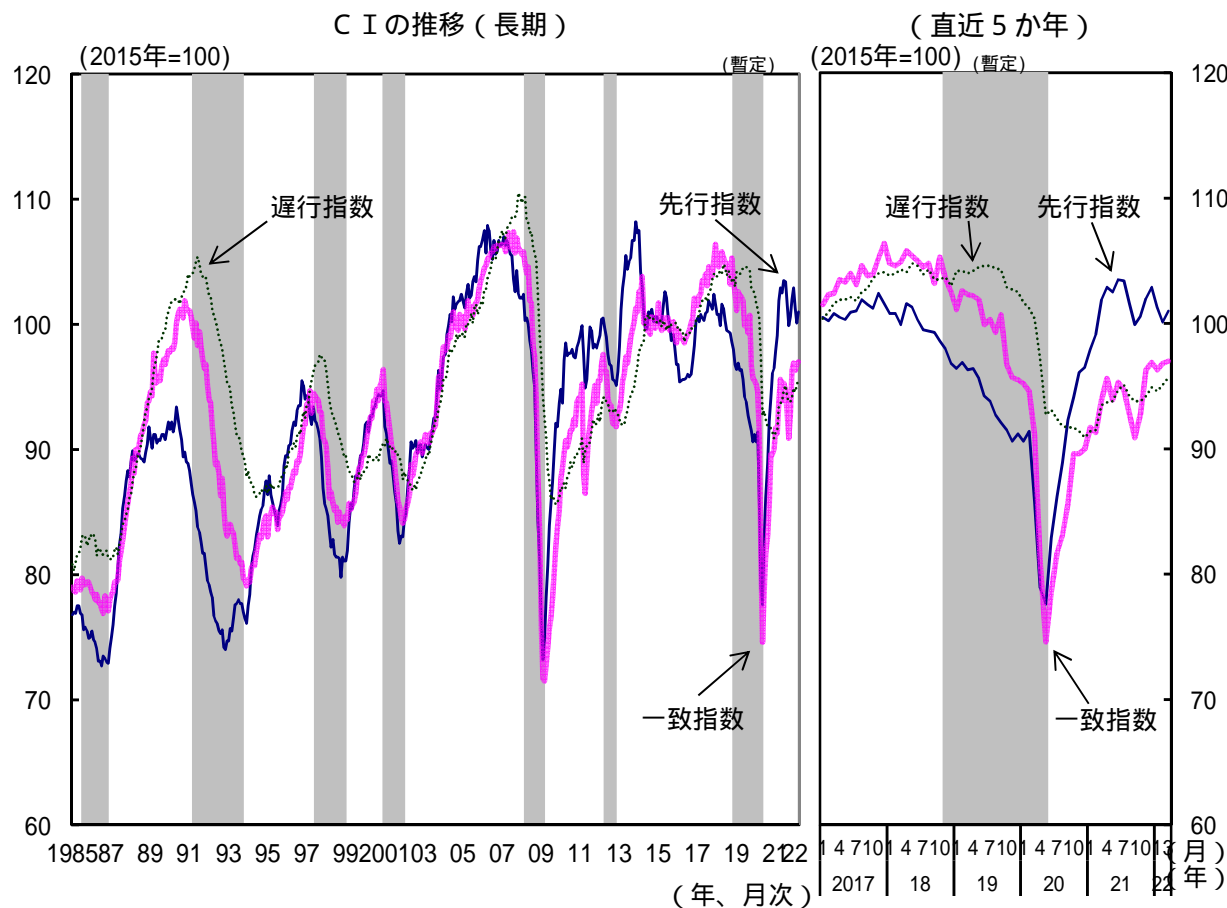
(備考) 1. 日経NEEDS、Bloombergにより作成。  
2. 新発10年国債流通利回り、無担保コール翌日物、ユーロ円TIBOR 3か月物ともに月中平均。

### 13. 景気ウォッチャー調査



(備考) 現状判断DI、先行き判断DIは各々、景気ウォッチャーによる、3か月前と比較した当該月の景気のよし悪しの判断、当該月と比較した2～3か月前の景気のよし悪しの判断である。

(参考1) 景気動向指数



(備考) 内閣府「景気動向指数」により作成。景気基準日付は内閣府による。  
 ただし、「神武(景気)」・「岩戸(景気)」等は景気拡張期の通称であり、公式のものではない。  
 なお、グラフのシャドー部分は景気後退期を示す。また、2018年10月の山及び2020年5月の谷は暫定。

一致指数採用系列の寄与度

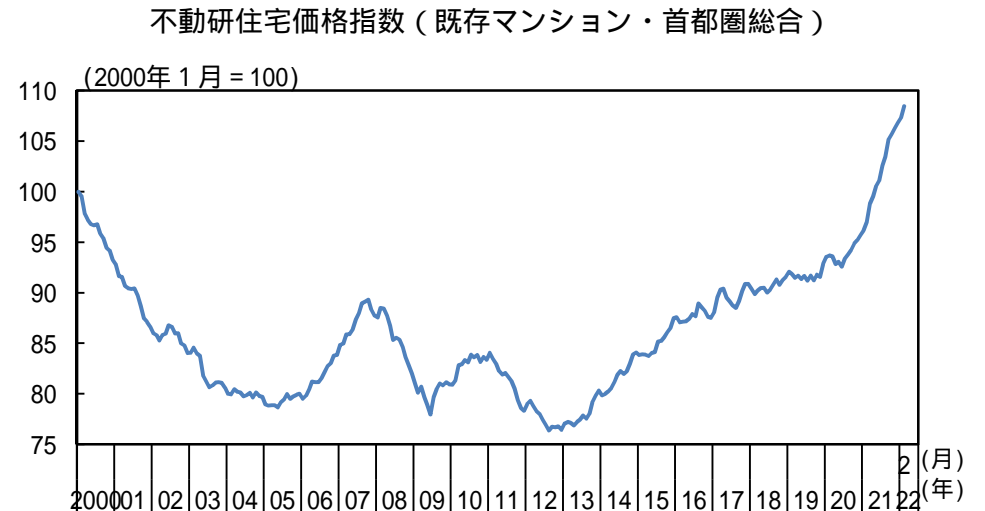
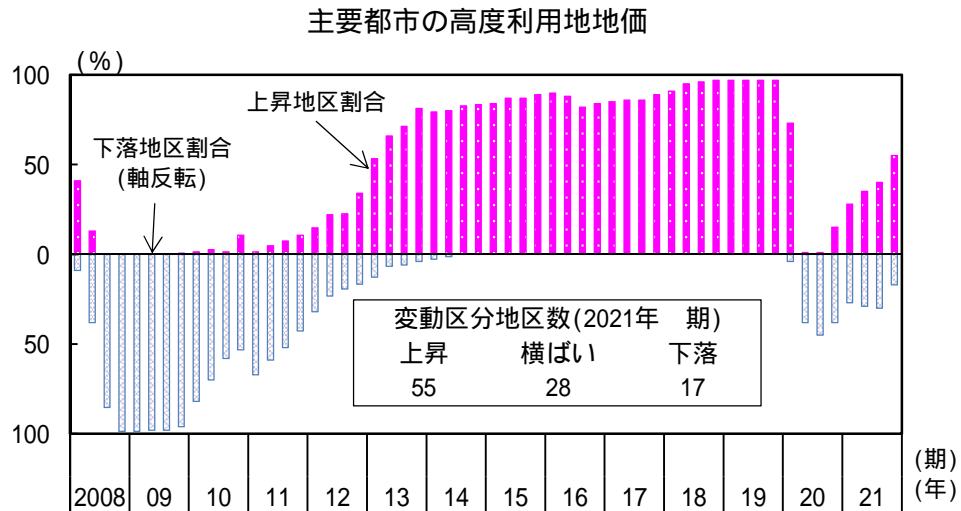
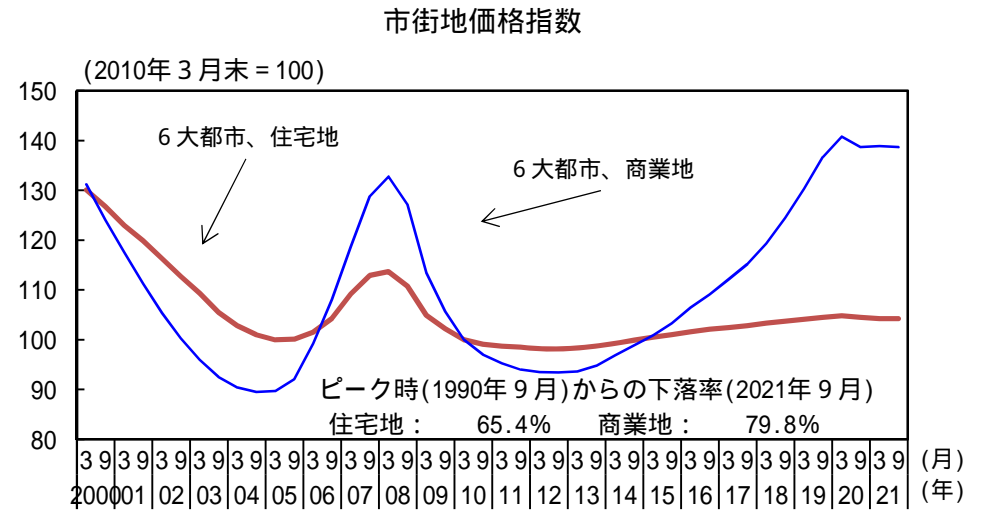
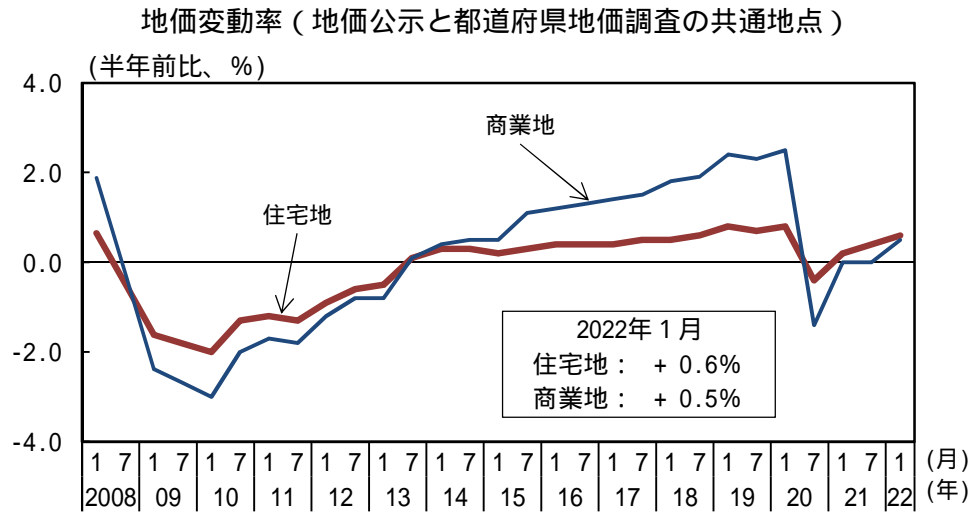
	21年12月	22年1月	2月	3月
一致指数	96.9	96.3	96.8	97.0
生産指数(鉱工業)	0.03	-0.30	0.27	0.05
鉱工業用生産財出荷指数	-0.03	-0.30	0.27	0.01
耐久消費財出荷指数	0.41	-0.44	0.42	-0.25
労働投入量指数(調査産業計)	0.06	-0.01	-0.28	-0.01
投資財出荷指数(除輸送機械)	0.07	0.14	-0.29	0.19
商業販売額(小売業、前年比)	-0.06	-0.01	-0.20	0.20
商業販売額(卸売業、前年比)	-0.25	0.07	-0.04	-0.14
営業利益(全産業)	0.48	0.02	0.02	0.02
有効求人倍率(除学卒)	0.02	0.40	0.14	0.16
輸出数量指数	-0.19	-0.12	0.14	0.00

景気基準日付

循環	谷(年/月)	山(年/月)	谷(年/月)	期間(か月)		
				拡張	後退	全循環
1		1951/6	51/10		4	
2	51/10	54/1	54/11	27	10	37
3	54/11	57/6	58/6	31(神武)	12	43
4	58/6	61/12	62/10	42(岩戸)	10	52
5	62/10	64/10	65/10	24	12	36
6	65/10	70/7	71/12	57(いざなぎ)	17	74
7	71/12	73/11	75/3	23	16	39
8	75/3	77/1	77/10	22	9	31
9	77/10	80/2	83/2	28	36	64
10	83/2	85/6	86/11	28	17	45
11	86/11	91/2	93/10	51(バブル)	32	83
12	93/10	97/5	99/1	43	20	63
13	99/1	2000/11	02/1	22	14	36
14	02/1	08/2	09/3	73	13	86
15	09/3	12/3	12/11	36	8	44
16	12/11	(暫定)18/10	(暫定)20/5	71	19	90
第2~第16 循環の平均				38.5	16.3	54.9

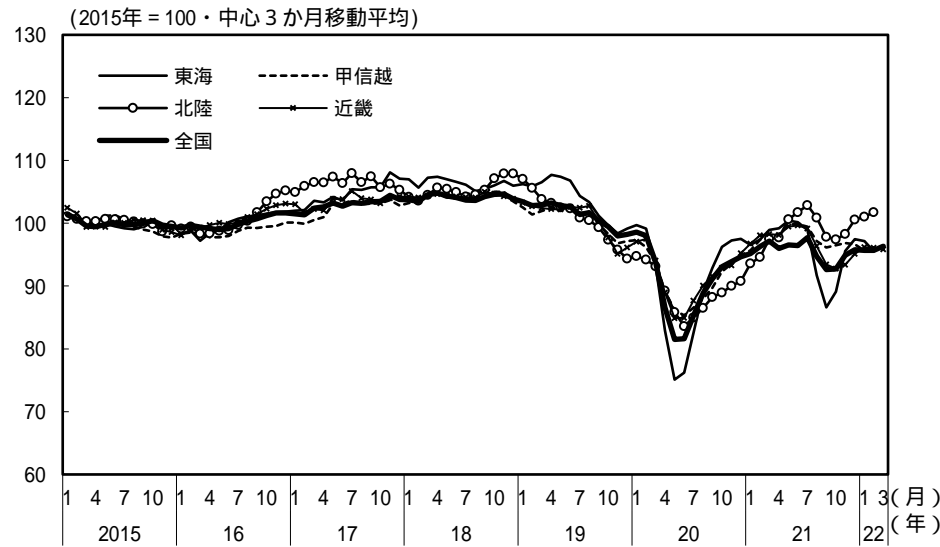
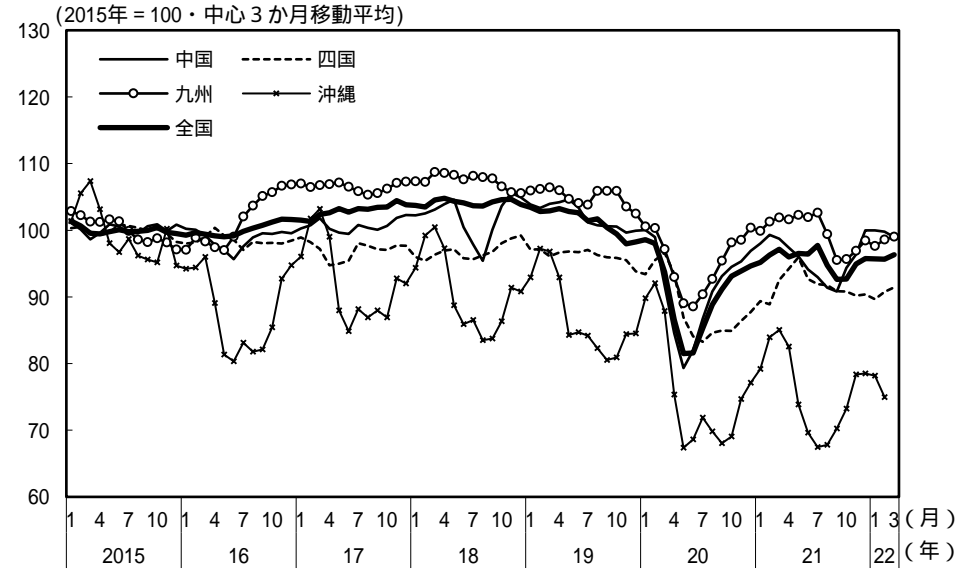
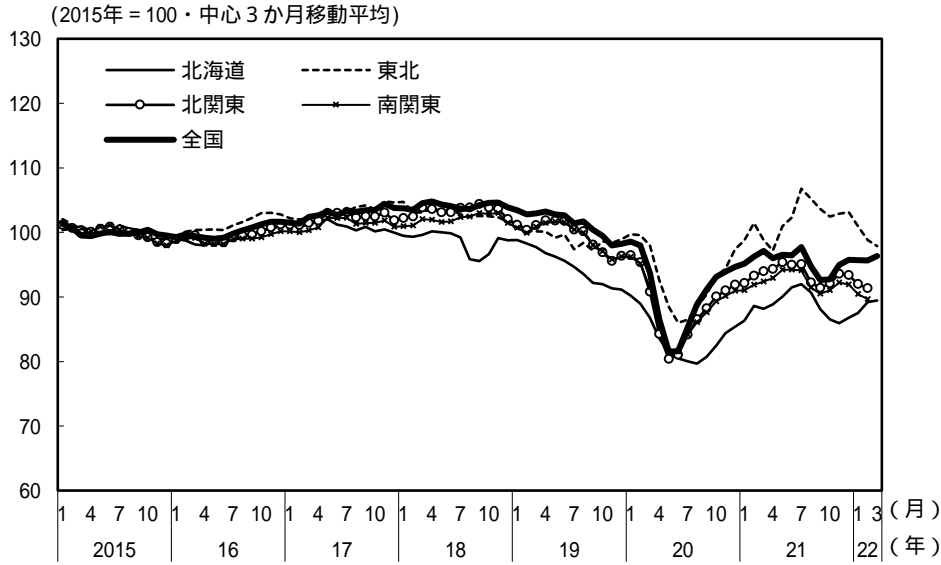


## (参考2) 地価・住宅価格の推移



- (備考) 1. 国土交通省「地価公示」「都道府県地価調査」「主要都市の高度利用地地価動向報告～地価LOOKレポート～」、  
（一財）日本不動産研究所「市街地価格指数」、「不動産住宅価格指数」により作成。  
2. 地価変動率は、地価公示と都道府県地価調査において、それぞれ半年前の調査・公示との共通地点における変動率を平均したもの。  
3. 6大都市とは、東京区部、横浜、名古屋、京都、大阪、神戸。市街地価格指数（6大都市）のピークは1990年9月。  
4. 四半期は、期：1/1～4/1、期：4/1～7/1、期：7/1～10/1、期：10/1～1/1。

(参考3) 地域経済  
(1) 鉱工業生産



(備考)

1. 経済産業省、各経済産業局、沖縄県「鉱工業指数の動向」により作成。
2. 北関東、南関東、甲信越は関東経済産業局、東海は関東経済産業局、中部経済産業局の「鉱工業指数の動向」により内閣府にて作成。  
詳細は経済財政分析ディスカッション・ペーパー「地域経済動向」の新地域区分に対応する鉱工業指数の算出方法についてを参照。
3. 基準年は平成27年。
4. 直近月は、2か月平均。
5. 全国、北海道、東北、近畿、中国、四国、九州は、3月まで更新。その他地域は、2月まで更新。

地域名	都道府県名	
北海道	北海道	
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	
関東	北関東	茨城、栃木、群馬
	南関東	埼玉、千葉、東京、神奈川
甲信越	新潟、山梨、長野	
東海	静岡、岐阜、愛知、三重	
北陸	富山、石川、福井	
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	
四国	徳島、香川、愛媛、高知	
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島	
沖縄	沖縄	

